

平成二十三年十一月十日提出
質問第四〇号

新規就農者への支援制度に関する質問主意書

提出者 木村太郎

新規就農者への支援制度に関する質問主意書

自由民主党は、十月二十九日愛知県にて「ふるさと対話」を開き、広く国民・地域の声を聞いたところ、民主党政権による政策の急進な変更や重要な予算の廃止等により現場では大混乱が起き、様々な問題が生じていることが判明した。

従って、次の事項について質問する。

一 新規で就農しようとする者に対し、現行の就農支援資金貸付制度では、償還期間が短く毎年の償還額も大きいため、就農という行為を非常に狭い門戸にしているとわざるを得ない。新規就農者にとっては、資材や肥料などの必要経費に追われ、生活費の確保もままならず、就農意欲があつたとしてもなかなか踏み切れない状況がある。このような状況に対し、政府として今後どのように新規就農者を支援していくのか、野田内閣の見解如何。

右質問する。